

③—1

**傾聴ボランティア（〇〇〇）活動の心得**

（個人宅用）

- 1・ 主目的は、聴き上手になること。 自分が話し過ぎない。
- 2・ 約束の時間は厳守する。 訪問時の挨拶は、明るく元気に、必ず名札を携帯すると共に名前を告げる。延長もなるべく短く切り上げる様に工夫する。
- 3・ 話題を円滑にする程度のお茶の接待は良い。
- 4・ 金品の持ち込み、持ち帰りは厳禁。
- 5・ ヘルパーとの役割分担は明確に。掃除・調理等はしてはいけない。
- 6・ 困った事、気付いた事は、代表 ○△（☎ ）、又は社協まで連絡して下さい。
- 7・ 定例会での事例報告時に他の会員のアドバイスを参考にする。
- 8・ 活動報告書は、定例会に持参する。欠席の場合は社協に預ける。
- 9・ 継続は力なり。
- 10・ **活動で知り得た情報は、守秘義務を厳守する。**

苦情・改善策は、社協と連携を密にし、より良い活動へ継続する。

**傾聴ボランティア（〇〇〇）**